## メッセフランクフルトジャパン

# 来年のBWJ福岡の出展者を募集

**メッセフランクフルトジャパンは、2021年2月8日、9日に福岡国際センターにて開催する「ビューティーワールド ジャパン 福岡」の出展者募集を開始した。開催にあたっては、政府から発表された「イベント開催制限の段階的緩和の目安」を受け、出展者や来場者など参加者の健康を守るため、日本政府の方針および一般社団法人日本展示会協会が作成したCOVID―19感染拡大予防ガイドライン、福岡県または会場のガイドラインに従い感染症対策を講じる。**

毎年2月に開催される「ビューティーワールド ジャパン 福岡」は、九州で開催される数少ないビューティ専門見本市として、九州各地のサロン業界関係者を動員し、少人数かつ小規模・地域密着型経営が多数を占めるサロン市場でのビジネス拡大に貢献している。

今年2月の第7回開催では126社（国内122社、海外4社）が出展し、2日間で8カ国・地域から延べ5160名が来場。出展者、来場者ともに過去最多を記録した。

全来場者の8割以上にあたる約4200名は九州地方から来場しており、同見本市は九州圏へのビジネス拡大を図るビューティ関連企業にとって、非常に効率的なプラットフォームになっている。

今回も来場者の利便性を考慮した出展製品ごとのゾーニングのほか、出展企業を対象にした特別出展エリア「NEXT」を継続し、出展者・来場者の円滑な商談を促進する。

また、人気のセミナープログラムでは、第一線で活躍中の数多くのプロフェッショナルが登壇し、デモを交えた技術セミナーやサロン運営のヒントなどを紹介するセミナーを予定している。そのほかにも、最新の製品やサービスの動向を紹介する「出展者プレゼンテーション」などが予定されている。

なお、今年10月19日～21日には、インテックス大阪にて「ビューティーワールド ジャパン ウエスト」を開催する予定だ。

## 私の H＆B 日記

### 安心と毎日

買った安心はどこか退屈と似ていた。そう唄ったのは「97年世代」として括られ00年代前半まで活躍したロックバンドだったが、その曲「FAIRWAY」が今年は何度となくリフレインしている。

景気回復を名目にGoToトラベルキャンペーンが7月下旬に導入されたが、再び感染拡大に転じた。キャンペーンのピークと想定された盆休みは、旅行どころか帰省さえも悩んだ末に諦めた方も多かったことだろう。

そもそも今の日常は非日常の連鎖が生んだものである。日常は似ているようでいて1日として同じ日がなく、非日常の連鎖によって豊かさが生まれ、充実感につながっていると考えられるが、その非日常も繰り返すうちに日常化していくことを、身をもって体験している。

世界規模で似たような非日常の日常化を共有したことで、感染拡大当初はある種の一体感や共同性を感じたが、それはいつしか排他性へと変容していったようにも思える。

国内の感染状況が連日発表される中で、発表という行為そのものに不安を覚えた感覚は既になくなっている。発表される数字に一喜一憂する毎日を過ごしていたとは大仰だが、今日、発表がなかったらどんな気持ちになるだろう。冒頭のロックバンドは、安心が毎日を似せているとも唄っている。

感染状況の把握が進む中、その数字が国内全体から都道府県別、さらには区市町村別に細分化され、地域差が明確になる中で、共同性は崩壊していった。一部を除き、感染源となった施設・店舗名は伏せられ、感染者・重症者情報も性別、年齢、居住地域にとどまる。抽象性を帯びた情報がやや錯綜しながら蓄積されていく中で、「自粛警察」といった言葉が使われるまでに人々に排他的な感情を増幅させたのではないか。

ある批評家は、自身が政治に無関心であり続ける理由として、「抽象化と数値化の暴力」を挙げた。誰しもフェアウェイをキープするのは難しいコロナ禍でも、そうした暴力性が差別や偏見を生んでいる。（菅）

## アルビオン

# 非可食バイオエタノールを化粧品原料として実用化

**アルビオンは、かねてよりGreen Earth Instituteと非可食バイオエタノールに関する研究開発を行ってきた成果として、化粧品原料としての実用化にこぎつけた。同社では、2016年2月よりバイオエタノールについて研究を行っているGreen Earth Instituteと化粧品への応用について研究開発を行ってきた。**

この研究開発の特徴は、ポプラなど植林された森林資源、すなわち非可食植物資源から高純度に精製した化粧品用のバイオエタノールを得ることを目的としており、化粧品業界の中でもいち早い取り組みだった。

その結果、地球に優しいだけでなく、食料の供給に影響せず、かつ化粧品に使用可能な高品質の非可食バイオエタノール（ポプラのウッドチップを原料とした新しい発酵エタノール）の開発に成功し、環境に配慮した化粧品原料として実用化するに至った。

イグニス サニーサワーライン（全5品、2800円～4000円（税抜）、2020年6月18日発売）より発売した製品に今回開発した化粧品原料を配合している。

## 花王

# リセッシュ除菌EXの布上でのウイルス99％除去効果を確認

**花王の衣類・布・空間用消臭剤「リセッシュ除菌EX」（本体370㎖／つめかえ用320㎖）は、第三者機関によるウイルス除去試験を2020年6月に実施した結果、布上のウイルスを99％除去することがわかった。**

「リセッシュ除菌EX」は、汗などの悪臭成分をにおわない成分に変える中和消臭技術により、ニオイの元から消臭する衣類・布・空間用消臭剤。

今回、第三者機関（一般財団法人日本食品分析センター）においてエンベロープタイプのウイルス1種で試験を行った結果、布上のウイルスを99％除去できることがわかった。Webサイトではこの内容を公開している。

新しい生活様式が浸透する中、手洗い・うがいなどの直接肌に触れる部分だけではなく、衣類も清潔に保ちたいという意識が高まっている。

「リセッシュ除菌EX」は、外出前や帰宅時、オフィスなど様々な場面で、毎日洗えないスーツやコート、制服などにシュッとスプレーする新習慣を提案している。